

石巻市立小・中学校学区再編計画（案）に対するパブリック・コメント 意見一覧

実施期間：令和元年11月5日（火）から令和元年11月18日（月）まで

実施結果：1人1件、1団体1件 合計2件

意見番号	項目	御意見、提案の内容	本市の考え方
1	6 学区再編に関する諸課題と対応 (P5～6)	6 学区再編に関する諸課題と対応とあるが、統合となった場合、学区再編で使用しない学校が出てきた場合、大規模な天災が起きた時、避難所として使用しなくなった学校を開設するのか。3・11の時点でさえ、公共施設だけでも受け入れが難しかったと思うが、衣食住の支給等の課題を想定しているかどうか。	指定緊急避難所の指定につきましては、閉校後の施設の活用方法により判断することとなります。 また、備蓄品の配備につきましても上記と同様に判断いたします。
2	地区別計画 青葉中学校区	<p>青葉中学校男子バスケットボール部は、現在3年生1人のみ、来春その3年生も卒業である。1、2年生の在籍がないため、万石浦中学校と合同で新人戦と中総体に出場した経緯がある。</p> <p>来年度、青葉中学校に入学予定の釜小6年生5名が釜ミニバスケットボールスポーツ少年団に在籍しており、中学校入学後は、バスケットボール部に入部を希望しているが、生徒数減少のため、部活動顧問を置けず、廃部という中学校の方針をお聞きした。</p> <p>上記5名、他にもバスケ部を希望している現6年生がいるにも関わらず、生徒数減少のため顧問が置けない、2大会、他校と合同で参加の場合は廃部を検討するという学校独自の決まりで廃部となるのか、青中、釜小が現状維持なら、今ある部活を減らすべきではないと考える。</p> <p>釜小、青中学区は児童数が増える見込みのようだ。それなら、なおさ</p>	<p>本市では、少子化や震災の影響もあり、学級数が減少し、教職員の減員が見られる学校も増えております。このため、部活動数に対し、顧問を受け持つ教職員数が足りなくなり、適正な部活動運営が維持できない状況も見られるようになりました。</p> <p>部活動の適正な運営、特に休廃部については、各校ごとに規定を設け、将来的なことも踏まえながら、検討を行うようにしています。</p> <p>青葉中学校では、「地区中体連が示す競技規則に則り、出場できる最低競技人数を満たさず、学校単独で競技が行えない状態が2シーズン（新人大会→中総体）続いた場合は廃部を検討する」と定め、生徒、保護者に対し、生徒集会や保護者会、学校だより等を通じ、説明を行う等、段階的に手続きを行ってきております。</p> <p>生徒の希望に応えられない場合もありますが、学校のルールに則っ</p>

意見 番号	項目	御意見、提案の内容	本市の考え方
		<p>らのこと、今まで継続してきた部活を絶やすべきではない。新しく部活を立ち上げるということではなく、今までやってきた部活を細く長く続けて頂きたい。廃部にするのは、子供達の選択の幅を狭めている。</p> <p>先生たちの働き方改革もあり、土日の部活や練習試合の付き添い等、負担になっていると思われる。それなら、土日の部活や練習試合は無くして保護者の協力も得ながら、せめて平日だけの部活を担当して頂きたいと切に願うところである。</p> <p>子供達のやりたい気持ちに添っていただける柔軟な対応をお願いしたい。</p> <p>青葉中バスケットボール部が廃部となれば、どうしても部活でバスケットボールをやりたい児童は蛇田中学校に学区外通学することになる。これでは本末転倒である。では、蛇田学区の一部を青葉中学区に再編成していただき、青葉中の生徒を増やしていくのも、青葉中バスケットボール部を存続させるため一つの方法と考える。</p>	<p>た措置であると考えております。</p> <p>また、学区再編については、部活動だけではなく、地域における学校の役割を踏まえ、総合的に検討していくべき案件であると考えております。</p>